

令和3年9月8日

可児市立小中学校
保護者の皆様

可児市教育委員会

9月13日からの学校の活動について

可児市の小中学校は、8月30日から9月10日の夏休みあけの2週間は少人数授業を実施しています。学級の人数を減らすことで、夏休み後の子どもたちの体調や健康のチェックを確実にしたり、感染防止の行動の指導を丁寧に進めたりするねらいがありました。ご家庭でも、感染症の拡大防止に向けての健康チェックや普段とは違う登下校にご協力いただきありがとうございました。

9月13日(月)からは、通常の登校や学校の活動を予定しておりましたが、感染症の拡大状況を踏まえ、以下のような感染症の拡大防止対策を実施したうえで、段階的に学校の活動を進めます。ただし、学校内での感染が広がっている可能性が高いと認める場合には、学級閉鎖、学年閉鎖、場合によっては学校全体の臨時休業を実施します。

【対策期間】 9月13日(月) ～ 9月17日(金)

- ・一斉登校を実施する（感染症予防対策を徹底。登校の際の密を避ける工夫をする）
- ・授業は3～4コマを実施（午前授業、給食後下校）
- ・給食を提供し、食事をとってから下校する（給食中は黙食を徹底する）

※9月21日（火）からは、通常の登校、給食ありとする予定(感染状況により判断する)

【感染症防止対策】

- ・健康チェックカードの記入、検温。（協力をお願いします）
- ・飛沫感染を防ぐためのマスクの着用。接触感染を防ぐための手洗い、消毒。
- ・感染リスクの高い活動は一時的に停止する。
- ・グループ活動や他の学級との交流を避ける。
- ・期間中の部活動は、原則休止。（大会が近い部活動のみ実施）

【学習面での支援】

- ・家庭学習についての指導。タブレット端末の活用を進める。（段階的に）

【その他】 保護者の方へのお願い

- ・家族を含め、体調の悪い場合やPCR検査を受検する場合は、登校させないこと
- ・感染症に対する心配や不安で学校を欠席する場合には、出席停止とすることができる